

## 独立監査人の監査報告書

2026年3月6日

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本  
会長 中嶋 優子 様

有限責任 あずさ監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 川端 美穂  
業務執行社員

### 監査意見

当監査法人は、特定非営利活動法人 国境なき医師団日本の2025年1月1日から2025年12月31日までの2025年度の貸借対照表、正味財産増減計算書及び財務諸表に対する注記並びに財産目録（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産、損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### その他の記載内容

その他の記載内容は、Moral Report活動報告である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

### 財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成すること

が適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

#### 財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

## 監事監査報告書

2026年3月6日

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本  
会長 中嶋 優子 殿

監事 森川 光世

私は、監事として、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人国境なき医師団日本の2025年度(2025年1月1日から2025年12月31日まで)に関して、監査を行いました。その方法及び結果について次の通り報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

#### (1) 会計監査

私は、理事会その他の重要な会議に出席し、会計役及びファイナンス委員会から財務の管理状況について報告を受け、必要に応じ説明を求め、適正な財務管理が実施されているかを調査しました。さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、且つ適正な監査を実施しているかを監視・検証すると共に、その職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、私は、当該事業年度に係る会計監査人が監査対象としている財務諸表等について検討いたしました。

#### (2) 業務監査

私は、理事の業務執行に関する監査については、2025年度中の理事会その他重要な会議に出席し、理事会及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類などを閲覧し、業務執行の正当性を検討しました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 監査人が監査対象としている財務諸表等の検討結果

私は、会計監査人の監査方法及び結果は、相当であると認めます。従い、上記の期間に係る計算書類は、特定非営利活動法人国境なき医師団日本の、2025年12月31日をもって終了する事業年度の業務執行の状況、経営の状況および同日現在の財政状況を適正に表示しているものと認めます。

#### (2) 業務監査

私は、理事及び理事会の職務遂行は適切であり、不正の行為または法令もしくは定款その他の法令に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本

貸借対照表

2025年12月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減	増減比
<b>I. 資産の部</b>				
<b>1. 流動資産</b>				
現金および預金	5,496,339,517	4,353,461,416	1,142,878,101	26.3%
未収入金	232,487,876	213,949,302	18,538,574	8.7%
前払費用	15,959,729	17,433,455	△ 1,473,726	△8.5%
<b>流動資産合計</b>	<b>5,744,787,122</b>	<b>4,584,844,173</b>	<b>1,159,942,949</b>	<b>25.3%</b>
<b>2. 固定資産</b>				
その他の固定資産 (財務諸表注記 5 参照)				
建物附属設備	630,575	1,135,035	△ 504,460	△44.4%
事務用什器・備品	29,256,291	37,374,854	△ 8,118,563	△21.7%
ソフトウェア	58,146,229	59,747,319	△ 1,601,090	△2.7%
長期差入保証金等	39,380,940	39,220,940	160,000	0.4%
<b>固定資産合計</b>	<b>127,414,035</b>	<b>137,478,148</b>	<b>△ 10,064,113</b>	<b>△7.3%</b>
<b>資産合計</b>	<b>5,872,201,157</b>	<b>4,722,322,321</b>	<b>1,149,878,836</b>	<b>24.3%</b>
<b>II. 負債の部</b>				
<b>1. 流動負債</b>				
未払金	4,095,418,404	2,988,153,360	1,107,265,044	37.1%
預り金等	13,264,214	12,549,484	714,730	5.7%
<b>流動負債合計</b>	<b>4,108,682,618</b>	<b>3,000,702,844</b>	<b>1,107,979,774</b>	<b>36.9%</b>
<b>2. 固定負債</b>				
退職給付引当金 (財務諸表注記 8 参照)	77,488,700	68,031,249	9,457,451	13.9%
<b>固定負債合計</b>	<b>77,488,700</b>	<b>68,031,249</b>	<b>9,457,451</b>	<b>13.9%</b>
<b>負債合計</b>	<b>4,186,171,318</b>	<b>3,068,734,093</b>	<b>1,117,437,225</b>	<b>36.4%</b>
<b>III. 正味財産の部</b>				
指定正味財産 (財務諸表注記 7 参照)	-	-	-	
一般正味財産	1,686,029,839	1,653,588,228	32,441,611	2.0%
<b>正味財産合計</b>	<b>1,686,029,839</b>	<b>1,653,588,228</b>	<b>32,441,611</b>	<b>2.0%</b>
<b>負債および正味財産合計</b>	<b>5,872,201,157</b>	<b>4,722,322,321</b>	<b>1,149,878,836</b>	<b>24.3%</b>

正味財産増減計算書

自 2025年1月1日 至 2025年12月31日

(単位：円)

科 目	当年度		前年度		増 減	増減比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 寄付収入 (財務諸表注記 1 (3) 参照)	15,994,756,968	100.0%	14,065,173,585	100.0%	1,929,583,383	13.7%
一般個人寄付	14,819,081,908	92.6%	13,068,615,452	92.9%	1,750,466,456	13.4%
一般法人寄付	1,076,666,701	6.7%	903,238,783	6.4%	173,427,918	19.2%
その他団体寄付	99,008,359	0.6%	93,319,350	0.7%	5,689,009	6.1%
② 助成金等による収入	17,070,849		3,963,602		13,107,247	330.7%
他のMSFからのグラント	17,070,849		3,963,602		13,107,247	330.7%
③ その他の収入	12,746,092		9,373,687		3,372,405	36.0%
アソシエーション会費収入	641,000		504,054		136,946	27.2%
利息収入および評価益等	12,105,092		8,869,633		3,235,459	36.5%
経常収益 合計	16,024,573,909		14,078,510,874		1,946,063,035	13.8%
(2) 経常費用 (財務諸表注記 1 (6) 参照)						
ソーシャル・ミッション (①+②+③+④+⑤)	13,285,666,196	85.0%	11,205,892,045	82.8%	2,079,774,151	18.6%
① 援助活動費	12,645,000,000	80.9%	10,581,300,000	78.2%	2,063,700,000	19.5%
人道援助プログラム支援金 (財務諸表注記 9 参照)	12,645,000,000		10,581,300,000		2,063,700,000	19.5%
② オペレーション・サポート・プロジェクト	19,324,115	0.1%	65,698,724	0.5%	△ 46,374,609	△70.6%
人件費	16,902,844		29,999,632		△ 13,096,788	△43.7%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	2,421,271		35,699,092		△ 33,277,821	△93.2%
③ 海外派遣スタッフ募集・派遣業務	195,353,266	1.2%	164,574,522	1.2%	30,778,744	18.7%
人件費	128,740,732		108,489,980		20,250,752	18.7%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	66,612,534		56,084,542		10,527,992	18.8%
④ アドボカシー活動費	63,145,385	0.4%	43,782,415	0.3%	19,362,970	44.2%
人件費等	63,145,385		43,782,415		19,362,970	44.2%
⑤ 広報活動費	362,843,430	2.3%	350,536,384	2.6%	12,307,046	3.5%
人件費	141,172,309		139,863,315		1,308,994	0.9%
ニュースレター・イベント等による広報活動費	108,054,815		112,460,747		△ 4,405,932	△3.9%
業務委託手数料等	61,945,160		49,680,642		12,264,518	24.7%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	51,671,146		48,531,680		3,139,466	6.5%
募金活動費	2,072,201,230	13.3%	2,052,527,149	15.2%	19,674,081	1.0%
人件費	275,774,052		267,152,900		8,621,152	3.2%
ファンドレイジング・キャンペーン費	1,389,226,917		1,408,724,733		△ 19,497,816	△1.4%
業務委託手数料およびシステム関連費	148,625,103		143,698,756		4,926,347	3.4%
通信および書類等発送費	83,331,126		74,298,055		9,033,071	12.2%
印刷費	30,087,752		30,849,369		△ 761,617	△2.5%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	145,156,280		127,803,336		17,352,944	13.6%
マネジメントおよび一般管理費	275,997,863	1.8%	271,334,346	2.0%	4,663,517	1.7%
人件費	165,347,359		142,624,487		22,722,872	15.9%
アソシエーション関連経費 (人件費を除く)	15,131,576		13,499,089		1,632,487	12.1%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	95,518,928		115,210,770		△ 19,691,842	△17.1%
その他海外向け支援金等	358,267,009	-	330,366,222	-	27,900,787	8.4%
DNDiへの支援金	11,940,609		12,238,081		△ 297,472	△2.4%
必須医薬品キャンペーン支援金	30,671,088		36,953,537		△ 6,282,449	△17.0%
MSFインターナショナル事務局経費	315,655,312		281,174,604		34,480,708	12.3%
経常費用 合計	15,992,132,298	100.0%	13,860,119,762	100.0%	2,132,012,536	15.4%
一般正味財産当期増減額	32,441,611		218,391,112		△ 185,949,501	-
一般正味財産期首残高	1,653,588,228		1,435,197,116		218,391,112	-
一般正味財産期末残高	1,686,029,839		1,653,588,228		32,441,611	-
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>						
1. 用途指定寄付金受入額	1,214,255,000		1,043,500,000		170,755,000	-
2. 一般正味財産への振替額	1,214,255,000		1,043,500,000		170,755,000	-
指定正味財産当期増減額	-		-		0	-
指定正味財産期首残高	-		-		0	-
指定正味財産期末残高	-		-		0	-
<b>III. 次期繰越正味財産期末残高</b>	1,686,029,839		1,653,588,228		32,441,611	2.0%

財産目録

2025年 12月31日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I. 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
<b>現金および預金</b>	<b>5,496,339,517</b>	<b>4,353,461,416</b>	<b>1,142,878,101</b>
手許現金	-	-	0
普通預金 (株)三菱UFJ銀行)	963,865,341	1,867,646,727	△ 903,781,386
普通預金 (株)三井住友銀行)	3,727,500,461	1,861,584,675	1,865,915,786
普通預金 (株)みずほ銀行)	166,091,048	110,106,053	55,984,995
振替貯金 (株)ゆうちょ銀行)	189,890,136	190,573,826	△ 683,690
普通預金 (楽天銀行(株))	187,434,863	81,477,495	105,957,368
普通預金 (住信SBIネット銀行(株))	71,517,607	60,785,904	10,731,703
普通預金 (住友信託銀行(株))	63,182,071	56,791,694	6,390,377
普通預金 (三菱UFJ信託銀行(株))	16,105,572	14,890,208	1,215,364
定期預金 (株)三井住友銀行)	100,000,000	100,000,000	-
PAYPAL	10,752,418	9,604,834	1,147,584
<b>未収入金</b>	<b>232,487,876</b>	<b>213,949,302</b>	<b>18,538,574</b>
未収金	136,984,355	132,309,688	4,674,667
MSF フランス	33,967,098	12,735,259	21,231,839
MSF インターナショナル・オフィス	30,328,285	17,261,391	13,066,894
MSFオペレーション事務局 (海外派遣者経費)等	25,452,938	49,181,913	△ 23,728,975
その他未収入金	5,755,200	2,461,051	3,294,149
<b>前払費用</b>	<b>15,959,729</b>	<b>17,433,455</b>	<b>△ 1,473,726</b>
<b>流動資産合計</b>	<b>5,744,787,122</b>	<b>4,584,844,173</b>	<b>1,159,942,949</b>
<b>2. 固定資産</b>			
<b>建物附属設備</b>	<b>630,575</b>	<b>1,135,035</b>	<b>△ 504,460</b>
事務所内装工事	630,575	1,135,035	△ 504,460
<b>事務用什器・備品</b>	<b>29,256,291</b>	<b>37,374,854</b>	<b>△ 8,118,563</b>
什器	1,444,200	1,572,276	△ 128,076
器具備品	27,285,496	35,103,283	△ 7,817,787
ビデオ機器	526,595	699,295	△ 172,700
<b>ソフトウェア</b>	<b>58,146,229</b>	<b>59,747,319</b>	<b>△ 1,601,090</b>
<b>長期差入保証金等</b>	<b>39,380,940</b>	<b>39,220,940</b>	<b>160,000</b>
事務所等の敷金	39,380,940	39,220,940	160,000
<b>固定資産合計</b>	<b>127,414,035</b>	<b>137,478,148</b>	<b>△ 10,064,113</b>
<b>資産合計</b>	<b>5,872,201,157</b>	<b>4,722,322,321</b>	<b>1,149,878,836</b>
<b>II. 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
<b>未払金(人道援助プログラム支援金)</b>	<b>3,716,160,051</b>	<b>2,560,637,533</b>	<b>1,155,522,518</b>
MSF フランス	2,349,160,051	1,507,862,170	841,297,881
MSF ス페인	782,000,000	502,260,000	279,740,000
MSF スイス	195,000,000	170,399,000	24,601,000
MSF オランダ	195,000,000	128,702,675	66,297,325
MSF ベルギー	195,000,000	125,720,570	69,279,430
MSF WaCA	-	125,693,118	△ 125,693,118
<b>未払金 (国内事業経費・その他)</b>	<b>379,258,353</b>	<b>427,515,827</b>	<b>△ 48,257,474</b>
<b>預り金等</b>	<b>13,264,214</b>	<b>12,549,484</b>	<b>714,730</b>
その他	13,264,214	12,549,484	714,730
<b>流動負債合計</b>	<b>4,108,682,618</b>	<b>3,000,702,844</b>	<b>1,107,979,774</b>
<b>2. 固定負債</b>			
<b>退職給付引当金 (財務諸表注記 8 参照)</b>	<b>77,488,700</b>	<b>68,031,249</b>	<b>9,457,451</b>
<b>固定負債合計</b>	<b>77,488,700</b>	<b>68,031,249</b>	<b>9,457,451</b>
<b>負債合計</b>	<b>4,186,171,318</b>	<b>3,068,734,093</b>	<b>1,117,437,225</b>
<b>III. 正味財産の部</b>			
<b>指定正味財産</b>	-	-	-
<b>一般正味財産</b>	<b>1,686,029,839</b>	<b>1,653,588,228</b>	<b>32,441,611</b>
<b>正味財産合計</b>	<b>1,686,029,839</b>	<b>1,653,588,228</b>	<b>32,441,611</b>
<b>負債および正味財産合計</b>	<b>5,872,201,157</b>	<b>4,722,322,321</b>	<b>1,149,878,836</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 財務諸表の作成基準

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日及び平成21年10月16日改正令和2年5月15日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産 定額法によっている。

耐用年数

建物附属設備および什器 5年

器具備品およびビデオ機器 3~20年

##### ② ソフトウェア 定額法によっている。

耐用年数 3~10年

#### (3) 収益の認識

寄付収入は、原則として現金主義に基づき認識している。

現物寄付の扱い：金銭以外にも、現物寄付として、医薬品、ソフトウェア等の支援を受けている。これらの現物寄付は取得時に合理的に価額を見積もり、「寄付収入」として認識し、事業供用時に費用を計上している。

#### (4) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員に対する退職金の支給に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額を計上している。

#### (5) 消費税等の会計処理 税込方式によっている。

#### (6) 経常費用について

費用については主要な活動別に区分して表示している。

##### ① ソーシャルミッション

人道援助活動費用、活動のためのスタッフ募集等、医療及び研究・開発、広報およびアドボカシー費用など活動をサポートする費用

##### ② 募金活動費

##### ③ 管理部門費

##### ④ その他 MSF 海外オフィス費用及び必須医薬品キャンペーン・新薬開発イニシアティブへのサポート費用

### 2. 基本財産および特定資産の増減額 該当事項はない。

### 3. 基本財産および特定資産の財産等の内訳 該当事項はない。

### 4. 担保に供している資産 該当事項はない。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当年度末残高

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当年度末残高
建物附属設備	54,016,634	53,386,059	630,575
事務用什器・備品	126,352,448	97,096,157	29,256,291
什器	19,484,465	18,040,265	1,444,200
器具・備品	103,747,823	76,462,327	27,285,496
ビデオ機器	3,120,160	2,593,565	526,595
ソフトウェア	159,261,852	101,115,623	58,146,229
総計	339,630,934	251,597,839	88,033,095

6. 保証債務等の偶発債務 該当事項はない。

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位:円)

科目	金額
経常収益への振替額 目標達成による指定解除額	1,214,255,000
総計	1,214,255,000

8. 退職給付引当金

(1) 採用している退職給付制度の概要 内部規定に基づき、退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務およびその内訳

退職給付債務 77,488,700 円、退職給付引当金 77,488,700 円

(3) 退職給付費用 17,052,551 円

9. 当年度の人道援助プログラム支援金の配分内訳

(単位:円)

	国内支援者からの寄付	プログラム支援金合計
MSF フランス	7,988,000,000	7,988,000,000
MSF スペイン	2,662,000,000	2,662,000,000
MSF スイス	665,000,000	665,000,000
MSF オランダ	665,000,000	665,000,000
MSF ベルギー	665,000,000	665,000,000
総計	12,645,000,000	12,645,000,000

10. 重要な後発事象 該当事項はない。